

平成29年度文部科学省から5年間の研究指定を受けた本校スーパーサイエンスハイスクール（SSH）第2期5年目を迎えました。本号では、2学期の終わりから3学期に行われた事業を中心に紹介します。

フィリピンのデラサルリパ高校と国際連携協定を結びました

1月31日、オンラインでフィリピンのデラサルリパ高校と若狭高校を繋ぎ、調印式を行いました。若狭高校は2018年12月よりデラサルリパ高校と協定を結び、研究交流を行ってきましたが、今回2期目3年間の協定を結びました。

これまでの研究交流は、互いの研究を発表し合ったり、共同で授業を行ったりと確実に深まり、互い生徒の国際性の育成に成果を上げています。今後はコロナ禍が収まれば互いの高校を訪問しての交流や教員同士の共同研究も行っていきます。



調印式の様子

科学技術人材育成へ

若狭高比の高校と2期目協定

みんなで…… 読もう

2校は2018年12月に

3年間の連携協定を締結。

お互いの高校を訪問し、授業体験、研究発表などで交流を行ってきました。20年からは新型コロナウイルス感染拡大により交換の機会が減少したが、オンラインで交流を続けています。

2期目は生徒の短期交換、科目での文化交流、教員の留学、英語や社会など他の研究交流などを実行。若狭高で行われたオンラインでの調印式には、中森校長

は世界が直面する環境や、人口などの課題を、デラサルリパ高と協力して解決策を模索していく。(石川啓樹)

2期目の連携協定を結んだ若狭高の中森校長(左)とデラサルリパ高のハイジ学園長=31日、小浜市の若狭高

2022年2月1日 福井新聞



今年度の生徒交流の様子

ふくい理数グランプリ本選出場 2年理数探究科チームが物理部門「最優秀賞」を獲得

12月12日、「ふくい理数グランプリ本選」において、本校チームが物理部門の最優秀賞に輝きました。本校から24チーム71名の生徒が予選に参加し、2年理数探究科の岸本聖也さん(美浜中出身)、嶋津莉緒さん(三方中出身)、安田亘佑さん(高浜中出身)の「maF」チームが物理部門で最優秀賞を獲得し、1年文理探究科の上村一心さん(上中中出身)、上北瑛さん(名田庄中出身)、仲野晟史さん(小浜中出身)の「ペロリンチーノ」チームが生物部門で激励賞をいただきました。科学的な思考力・判断力・表現力が試される課題に対し、チームで協働し取り組み、優秀な成績を収めました。



「maF」チーム
安田さん(左)岸本さん(中央)嶋津さん(右)



「ペロリンチーノ」チーム
仲野さん(左)上村さん(中央)上北さん(右)



当日の様子

株式会社マツ勘様より収益金の一部が贈呈されました

3年普通科文系・理数探究科の生徒が課題研究で企画した、「おうちでごはんフォトコンテスト」の副賞として、株式会社マツ勘様とコラボレーションし作成した箸を販売しました。これまでの収益金の一部をマツ勘様が本校へ贈呈くださる式を2月4日に行いました。

このチームは、新型コロナウィルスによる緊急事態宣言の中、情報の少なかった市内のテイクアウト情報をSNSを通して発信した「食のまち小浜テイクアウト情報」の取り組みと、その取り組みを知ってもらうための「おうちでごはんフォトコンテスト」を先輩から引き継ぎ活動を始めました。更に、営業時間外の飲食店などを学生らの勉強場所として開放する「Eスペース」の取り組みを行っています。



2022年2月7日
日刊県民福井



授賞式を行った。贈呈式にて、「地元企業が開発した商品を販売している」と話す。活動は今後も継続してまいります。(鈴木謙一)

訪問研修

◆12月17日

2年国際探究科生徒23名が、若狭湾エネルギー研究センターへ訪問し「原子力グローバルスクール2021」を受講しました。原子力や国際を専門とした研究員・福井県国際交流員より、国際機関の役割や国際経験と進路選択について、他国の文化やエネルギー情勢について英語で講義いただきました。グループ討議では英語によるディスカッションや発表を行い、エネルギーをテーマに国際的な視野を養い、英語力の向上に繋げました。



◆12月20日

2年理数探究科生徒32名が、若狭湾エネルギー研究センターへ訪問し、日頃体験できない科学的事象や学習を応用発展させた実習を体験しました。理系分野に対する具体的なイメージを広げ、進路について考える有意義な研修となりました。



◆第3回サイエンス・ダイアログ（オンライン）

2月4日、2年普通科理系の生徒対象に京都大学・防災研究所のDr. Sophal TRYさんより、英語での工学系科学講座を開催しました。オンラインでの開催にもかかわらず、生徒と英語によるコミュニケーションを取りながら、「カンボジアと水害」についてご講義いただきました。



海外交流

◆西安市外国語学校との交流会（オンライン）

11月20日、小浜市役所文化交流課主催の西安市外国語学校との交流会に、2年国際探究科から2名、2年普通科から3名の生徒が参加しました。最初は緊張していましたが、次第に共通の趣味などで盛り上がり、笑顔もみられました。また、新型コロナウィルス感染症が落ち着いたら、中国に行ってみたいとの感想も聞かれ、大変充実した機会となりました。



特別講座

◆探究協働会議

12月7日、1年文理探究科の生徒対象に、探究協働会議を実施しました。専門家を講師としてお招きし、生徒が設定した研究テーマに対し発表を行いました。テーマの背景、目的、仮説、実験方法等についてご指導頂きました。



◆フィリピン デラサルリパ高校との研究交流会（オンライン）

12月15日、フィリピンのデラサルリパ高校の生徒と2年国際探究科の生徒がオンラインで研究交流を行いました。生徒が主体となり司会進行をつとめ、先ずはお互いアイスブレイク（自己紹介）をし、研究発表、質疑応答を行いました。また、テーマを決めグループディスカッションも行い、実践的な英語のコミュニケーション力を養うことができ、有意義な時間となりました。

校外発表会

◆サイエンスキャッスル2021関西大会

12月19日、大阪で行われたサイエンスキャッスル2021関西大会が開催され、2年理数探究科の全生徒32名が提案部門のポスター発表に参加しました。専門研究者から直接助言をいただけたことで、研究の発展に繋がる良い機会となりました。



◆豊高アカデミア～探究・課題研究発表会～ (オンライン)

1月29日、兵庫県立豊岡高等学校主催の豊高アカデミアに2年普通科理系の「薬服用時の違和感を低減させる方法」チームが参加し、発表を行いました。他校の発表も聞き理系分野に対する興味関心が広がり、他校の生徒とも交流が出来たことで良い刺激を受けました。



◇出前授業

11月12日、口名田小学校の5・6年生を対象に出前授業を行いました。小浜の食文化の魅力や探究学習の面白さを伝えました。



◆全国高校生マイプロジェクトアワード2021 (オンライン)

1月30日、マイプロジェクトアワード北陸サミットに2年国際探究科から4チーム、2年普通科文系から8チーム、計12チーム26名が参加、2月5日の地域予備サミットに、2年国際探究科、2年普通科文系から各1チーム、計2チーム5名が参加しました。

今回も昨年同様オンライン開催となり、本校生徒は自宅からZOOMでの参加となりました。他校からの参加も含めた全チームが7つのホームチームに分かれ、それぞれのホームチーム内でスライドを用いたプレゼンテーションを行い、大学教授や専門家の方々から助言をいただきました。普段とは異なるコミュニティの中で、互いにアドバイスを贈り合いそれぞれの探究活動を認め合う中、探究学習へのモチベーションを高める機会となりました。



御食国大使活動紹介

◇「食のまちづくり」を考えるシンポジウム

11月19日、御食国若狭おばま食文化館で開催された「食のまちづくり」を考えるシンポジウムに御食国大使が登壇させていただきました。

